

会 議 議 事 録

1 会議名	第2回長岡市文化財保護審議会
2 開催日時	令和2年2月21日（金曜日）
3 開催場所	さいわいプラザ4階 教育委員会会議室
4 出席者名	審議会委員 笹原委員、高橋委員、原委員、平山委員、 深澤委員、星野委員、三富委員、羽鳥委員 委員以外の出席者 小池教育部長 （事務局＝科学博物館） 小熊館長、佐藤補佐、田中係長、鳥居主査、新田主査 小林主査、丸山主査、加藤主査、山賀主査
5 欠席者名	鈴木委員、伊藤委員
6 議題	報告 （1）「都野神社焼組香奉納額」について（追加報告） （2）「文化財マップ」の改訂について （3）寺泊地区遺跡試掘確認調査事業について （4）その他
7 審議結果の概要	（1）「都野神社焼組香奉納額」について（資料No.1） 概要を事務局より報告 （2）「文化財マップ」の改訂について（資料No.2） 概要を事務局より報告 （3）寺泊地区遺跡試掘確認調査事業について（資料No.3） 概要を事務局より報告 （4）市指定文化財の県指定答申について（資料No.4） 「市指定文化財の県指定答申について」「登録有形文化財 への推薦について」「文化財保存活用地域計画について」を 事務局より報告

8 審議の内容	
事務局 委員	(1)「都野神社焼組香奉納額」について 指定に向けての調査において矛盾点が出たため、調査を続行していた。 江口朋光の年代が合わないことについてどのような可能性があるのか？
事務局	商家などで名前をついでいたため、複数人の「朋光」がいた可能性がある。
委員	与板地域で「江口家」という家はあるのか？
事務局	東備前屋という商家が江口家であった。
委員	「十炷香道者」とは何か？
事務局	複数の香を焚く香道の方法の1つのこと。
委員	香の奉納額はほかにもあるのか？
事務局	紙に書かれた記録はあるが、奉納額は見当たらない
委員	今後どのようにするのか
事務局	香道の歴史として重要な文物だと考える。今少し疑問点を調べ、指定に向けて協議をお願いする予定。
事務局 委員	(2)文化財マップについて 冊数の減少と文化財の増加を受けて改定 紙のサイズを大きくするのは使用に支障をきたすので、広げやすい折り方などを考えてほしい。
事務局	今後考慮して、次回の改定の参考としたい。
委員	火焰土器の3Dデータについてもマップに載せられないか？
事務局	3Dデータは別のところで扱っている。現在WEBで公開している。
委員	文化財マップの配布方法は？また、学校などで活用することもできるので、各学校へ配布してもらいたい。
事務局	現在、科学博物館の受付にて無償配布している。学校などへの紹介も今後考えていきたい。
委員	文化財マップの使用対象は
事務局	一般市民を対象としている。観光客を対象として作成はしていない。
委員	文化財の保存、活用大綱を作成するときに、学校教育での利用などを含め、計画の1つに加えてほしい。
事務局	計画時に考慮していきたい。
事務局	(3)寺泊地区遺跡試掘確認調査事業について 今年度行われたほ場整備に伴う試掘調査の報告。

<p>委員 事務局 委員 事務局</p> <p>事務局 委員 事務局</p> <p>事務局</p> <p>事務局</p>	<p>調査トレンチはどれくらいの間隔で掘削しているのか？ だいたい水田1つにつき1つのトレンチ。 新発見の平安時代の遺跡は、当時から水田であったのか？ 谷の縁に集落が形成され、その前に水田が作られていたと思われる。</p> <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市指定文化財の県指定答申について 市指定文化財「法華経絵曼荼羅」が県指定文化財となる。 県指定文化財となって、作成年代が変わったのはなぜか？ 新潟県による再調査にて、技法などからこれまでの調査と時代が変化する可能性が出てきたため。 ・登録有形文化財への推薦について 国登録有形文化財への推薦物件について説明 ・文化財保存活用地域計画について 長岡市内における文化財の保存活用地域計画を策定予定。新潟県文化財保存活用大綱が今年度中に策定されるため、来年度にスケジュールなどを決めていく予定。
<p>9 会議資料</p>	<p>別添のとおり</p>